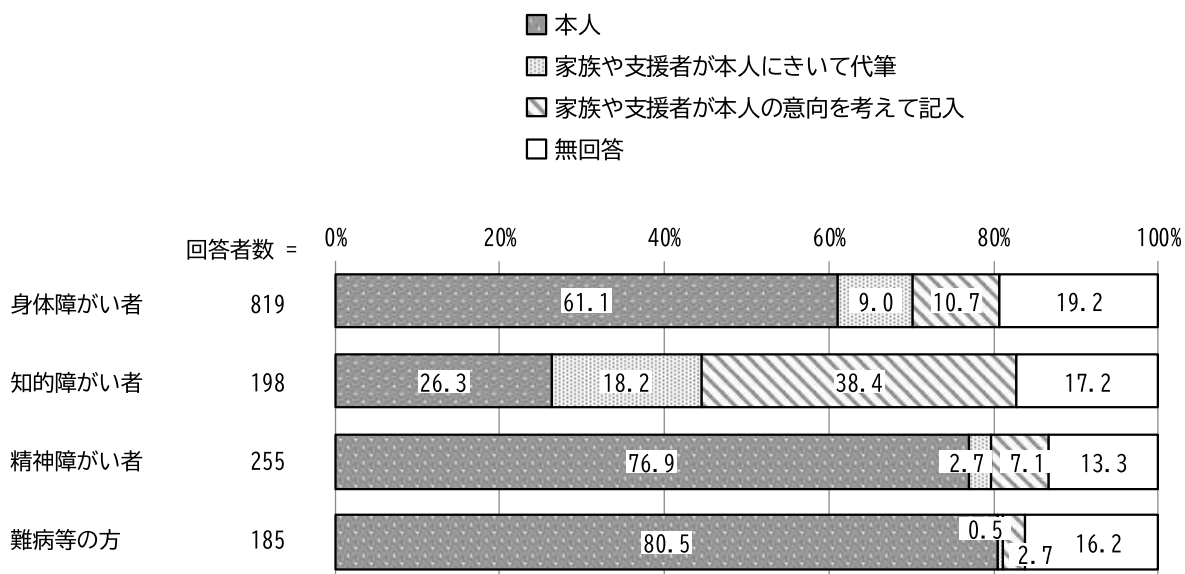


1 記入者の状況

(1) 記入者（身体・知的・精神・難病・発達）

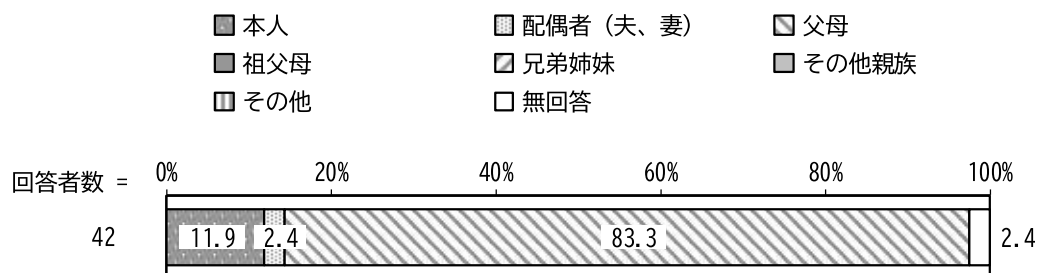
問 このアンケートにご記入いただく方はどなたですか。（1つに○）

「本人」が身体障がい者で61.1%、精神障がい者で76.9%、難病等の方で80.5%と、もっとも高くなっています。知的障がい者では「家族や支援者が本人の意向を考えて記入」が38.4%と、もっとも高くなっています。



発達障がいの方では、「父母」が83.3%と、もっとも高くなっています。

【発達障がいの方】



(2) 年齢（身体・知的・精神・難病・発達）

問 あなたは何歳ですか。令和4年10月1日現在

（あなたとは、障がいのある方ご自身のことをいいます。）

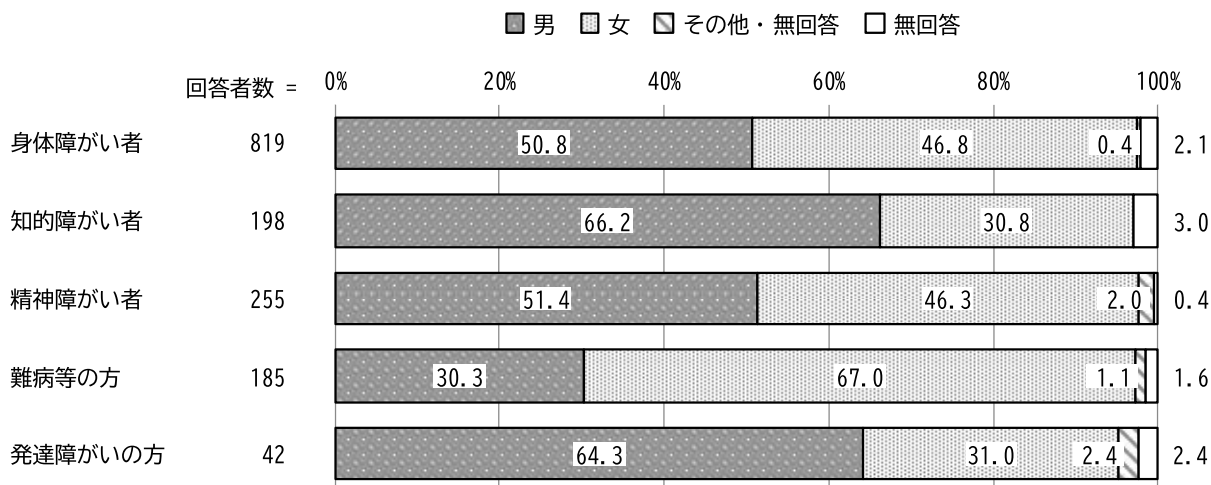
身体障がい者と精神障がい者と難病等の方では「40～64歳」が、知的障がい者では「18～39歳」が、発達障がいの方では「6～14歳」が、もっとも高くなっています。

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255		難病等の方 回答者数 = 185		発達障がいの方 回答者数 = 42	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
0～5歳	3	0.4	11	5.6	0	0.0	0	0.0	12	28.6
6～14歳	17	2.1	42	21.2	7	2.7	0	0.0	21	50.0
15～17歳	10	1.2	9	4.5	1	0.4	0	0.0	1	2.4
18～39歳	62	7.6	87	43.9	72	28.2	37	20.0	3	7.1
40～64歳	279	34.1	38	19.2	138	54.1	108	58.4	3	7.1
65～74歳	250	30.5	4	2.0	22	8.6	37	20.0	0	0.0
75歳以上	181	22.1	0	0.0	10	3.9	1	0.5	0	0.0
無回答	17	2.1	7	3.5	5	2.0	2	1.1	2	4.8

(3) 性別（身体・知的・精神・難病・発達）

問 性別はどちらですか。（1つに○）

「男性」が、身体障がい者と精神障がい者では約 51%、知的障がい者では 66.2%となっていますが、難病等の方では「女性」が 67.0%となっています。また、発達障がいの方では、「男性」が 64.3%となっています。



※「その他・無回答」は今回調査における選択肢、「無回答」はこの設問に回答しなかった人を表します。

(4) 手帳の状況（身体・知的・精神・難病・発達）

問 障がいの手帳の等級はどれですか。（1つに○）

問 重複する障がいの手帳をもっていますか。（あてはまるものすべてに○）

「身体障害者手帳」を精神障がい者の8.6%が、「愛の手帳」を身体障がい者の8.3%と精神障がい者の0.8%が重複して持っています。また、「精神障害者保健福祉手帳」を身体障がい者の5.0%と知的障がい者の6.1%が重複して持っています。

発達障がいの方では、愛の手帳を33.3%が、精神障害者保健福祉手帳を21.4%が持っています。

【手帳の重複の状況】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255		発達障がいの方 回答者数 = 42	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
身体障害者手帳	819	100.0	0	0.0	22	8.6	4	9.5
愛の手帳	68	8.3	198	100.0	2	0.8	14	33.3
精神障害者保健福祉手帳	41	5.0	12	6.1	255	100.0	9	21.4

身体障がい者では、身体障害者手帳「1級」を持っている人が33.8%ともっとも高く、精神障がい者では「2級」及び「3級」を持っている人が36.4%ともっとも高くなっています。

【身体障害者手帳を持っている人の等級の内訳】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 0		精神障がい者 回答者数 = 22		発達障がいの方 回答者数 = 4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1級	277	33.8	0	0.0	3	13.6	2	50.0
2級	151	18.4	0	0.0	8	36.4	0	0.0
3級	113	13.8	0	0.0	8	36.4	0	0.0
4級	165	20.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5級	52	6.3	0	0.0	0	0.0	2	50.0
6級	38	4.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	23	2.8	0	0.0	3	13.6	0	0.0

知的障がい者では、愛の手帳「4度」を持っている人が53.0%ともっとも高く、身体障がい者では「2度」を持っている人が44.1%ともっとも高くなっています。

【愛の手帳を持っている人の等級の内訳】

項目	身体障がい者 回答者数 = 68		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 2		発達障がいの方 回答者数 = 14	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1度	15	22.1	4	2.0	0	0.0	0	0.0
2度	30	44.1	47	23.7	0	0.0	0	0.0
3度	9	13.2	35	17.7	0	0.0	7	50.0
4度	13	19.1	105	53.0	1	50.0	7	50.0
無回答	1	1.5	7	3.5	1	50.0	0	0.0

精神障がい者では、精神障害者保健福祉手帳「2級」を持っている人が47.1%ともっとも高く、身体障がい者では「1級」を持っている人が41.5%ともっとも高くなっています。

【精神障害者保健福祉手帳を持っている人の等級の内訳】

項目	身体障がい者 回答者数 = 41		知的障がい者 回答者数 = 12		精神障がい者 回答者数 = 255		発達障がいの方 回答者数 = 9	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1級	17	41.5	1	8.3	13	5.1	0	0.0
2級	11	26.8	4	33.3	120	47.1	6	66.7
3級	5	12.2	5	41.7	118	46.3	3	33.3
無回答	8	19.5	2	16.7	4	1.6	0	0.0

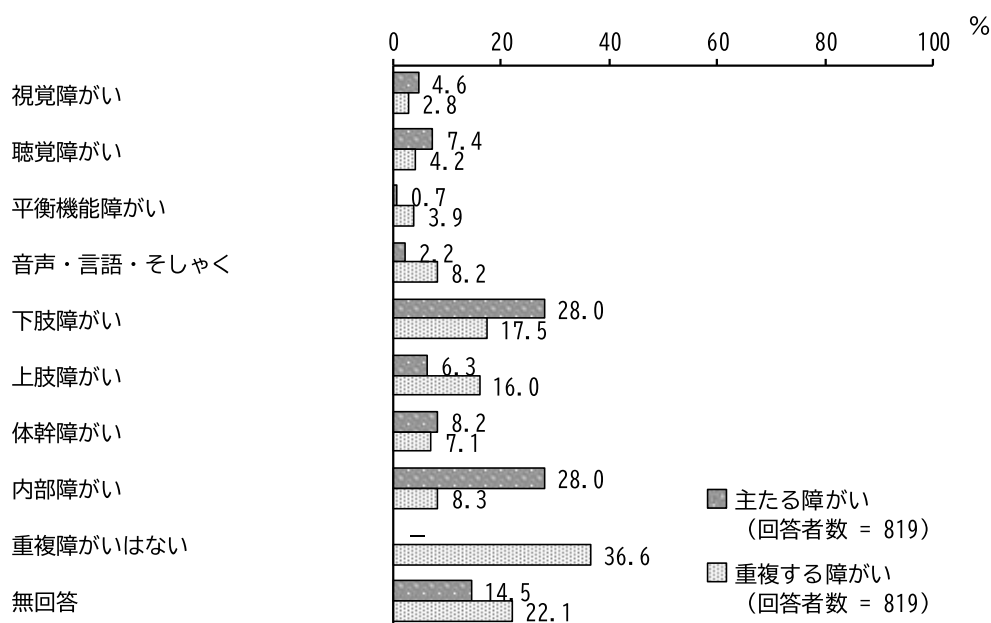
(5) 身体障がいの状況（身体）

問 主な身体障がいは次のうちどれですか。（1つに○）

問 主な身体障がい以外に重複する身体障がいは次のうちどれですか。
（あてはまるものすべてに○）

主たる障がいでは、「下肢障がい」「内部障がい」が28.0%ともっとも高く、次いで「体幹障がい」が8.2%、「聴覚障がい」が7.4%、「上肢障がい」が6.3%となっています。

重複する障がいでは、「下肢障がい」が17.5%ともっとも高く、次いで「上肢障がい」が16.0%となっています。



(6) 指定難病・発達障がい・高次脳機能障がい等（身体・知的・精神）

問 あなたは、下記のいずれかにあてはまりますか。（あてはまるものすべてに○）

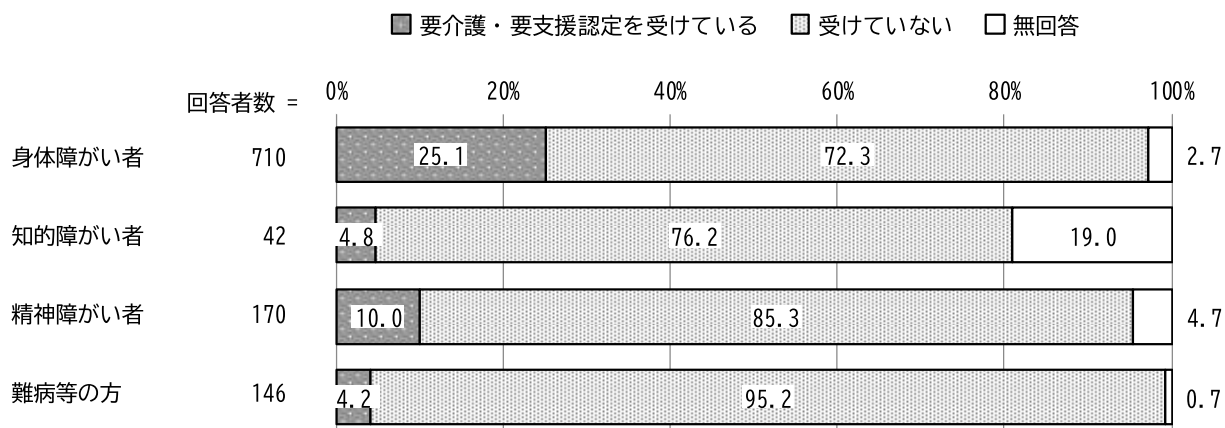
身体障がい者では「あてはまるものはない」が54.3%、「指定難病の認定を受けている」が17.9%となっていますが、知的障がい者では「発達障がいがある」が54.0%、精神障がい者では「自立支援医療制度（精神通院）を利用している」が85.1%となっています。

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		知的障がい者 回答者数 = 198		精神障がい者 回答者数 = 255	
	人数	%	人数	%	人数	%
指定難病の認定を受けている	147	17.9	5	2.5	12	4.7
発達障がいがある	17	2.1	107	54.0	46	18.0
高次脳機能障がいがある	43	5.3	1	0.5	9	3.5
自立支援医療制度（精神通院）を利用している	36	4.4	22	11.1	217	85.1
あてはまるものはない	445	54.3	51	25.8	9	3.5
わからない	58	7.1	15	7.6	4	1.6
無回答	84	10.3	11	5.6	3	1.2

(7) 要介護認定（身体・知的・精神・難病）

問 （年齢が 40 歳以上の方にかがいます。）現在、介護保険の認定を受けていますか。（1つに○）

「要介護・要支援認定を受けている」が身体障がい者で 25.1%となっています。また、知的障がい者では 4.8%、精神障がい者では 10.0%、難病等の方では 4.2%となっています。



※選択肢では、「受けていない」と要支援1から要介護5の各要介護度となっており、要支援1から要介護5の方を「要介護・要支援認定を受けている」としています。

身体障がい者では、「要支援2」が7.2%、「要介護2」が5.1%となっています。

【要介護認定を受けている人の要介護度の内訳】

項目	身体障がい者 回答者数 = 710		知的障がい者 回答者数 = 42		精神障がい者 回答者数 = 170		難病等の方 回答者数 = 146	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
受けていない	513	72.3	32	76.2	145	85.3	139	95.2
要支援1	24	3.4	0	0.0	3	1.8	0	0.0
要支援2	51	7.2	0	0.0	2	1.2	1	0.7
要介護1	18	2.5	0	0.0	5	2.9	2	1.4
要介護2	36	5.1	1	2.4	6	3.5	1	0.7
要介護3	16	2.3	0	0.0	0	0.0	1	0.7
要介護4	13	1.8	1	2.4	1	0.6	1	0.7
要介護5	20	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	19	2.7	8	19.0	8	4.7	1	0.7

(8) 利用している介護保険サービス（身体・知的・精神・難病）

問 （年齢が40歳以上の方にうかがいます。）以下の介護保険サービスの中で、あなたが利用しているものはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

身体障がい者では、「福祉用具貸与」が9.2%、「訪問リハビリテーション」が7.3%、「訪問看護」が6.5%、知的障がい者では「訪問看護」「福祉用具貸与」「特定福祉用具購入」「介護予防・生活支援サービス事業（通所型）」が2.4%、精神障がい者では「訪問看護」が16.5%となっています。

【利用している介護保険サービス（対象別上位5回答）】

項目	身体障がい者 回答者数 = 710	知的障がい者 回答者数 = 42	精神障がい者 回答者数 = 170	難病等の方 回答者数 = 146
1	福祉用具貸与 9.2%		訪問看護 16.5%	福祉用具貸与 2.7%
2	訪問リハビリテーション 7.3%	訪問看護／福祉用具貸与 ／特定福祉用具購入／介 護予防・生活支援サービ ス事業（通所型）	訪問介護（ホームヘルプ） 5.3%	訪問リハビリテーション ／通所介護（デイサービ ス）
3	訪問看護 6.5%		通所介護（デイサービス） 3.5%	
4	訪問介護（ホームヘルプ） 6.2%		2.4%	福祉用具貸与 2.4%
5	通所介護（デイサービス） 5.6%	－	通所リハビリテーション （デイケア）／定期巡回・ 随時対応型訪問介護看護 ／介護予防・生活支援サ ービス事業（訪問型） 1.2%	0.7%

【集計結果：利用している介護保険サービス】

項目	身体障がい者 回答者数 = 710		知的障がい者 回答者数 = 42		精神障がい者 回答者数 = 170		難病等の方 回答者数 = 146	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
訪問介護（ホームヘルプ）	44	6.2	0	0.0	9	5.3	1	0.7
訪問入浴介護	21	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
訪問看護	46	6.5	1	2.4	28	16.5	1	0.7
訪問リハビリテーション	52	7.3	0	0.0	1	0.6	2	1.4
居宅療養管理指導	5	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
福祉用具貸与	65	9.2	1	2.4	4	2.4	4	2.7
通所リハビリテーション（デイケア）	39	5.5	0	0.0	2	1.2	1	0.7
特定福祉用具購入	33	4.6	1	2.4	1	0.6	1	0.7
通所介護（デイサービス）	40	5.6	0	0.0	6	3.5	2	1.4
住宅改修費支給	23	3.2	0	0.0	0	0.0	1	0.7
ショートステイ （短期入所生活介護・療養介護）	8	1.1	0	0.0	1	0.6	0	0.0
小規模多機能型居宅介護	4	0.6	0	0.0	1	0.6	0	0.0
看護小規模多機能型居宅介護	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
夜間対応型訪問介護	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	0.6	0	0.0	2	1.2	0	0.0
認知症対応型通所介護	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0
小規模特別養護老人ホーム	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域密着型通所介護 （小規模デイサービス）	11	1.5	0	0.0	1	0.6	0	0.0
認知症グループホーム	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0
特別養護老人ホーム	6	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
介護老人保健施設	4	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
介護療養型医療施設	3	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
介護医療院	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
有料老人ホーム	6	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
介護予防・生活支援サービス事業 （訪問型）	19	2.7	0	0.0	2	1.2	0	0.0
介護予防・生活支援サービス事業 （通所型）	16	2.3	1	2.4	1	0.6	0	0.0
無回答	527	74.2	40	95.2	133	78.2	141	96.6

2 医療の利用

(1) 難病等の方の病名（難病）

問 あなたのご病気は、どれですか。

「潰瘍性大腸炎」が29.7%ともっとも高く、次いで「全身性エリテマトーデス」が7.6%、「クローン病」が4.3%となっています。

【集計結果：病名（難病）】

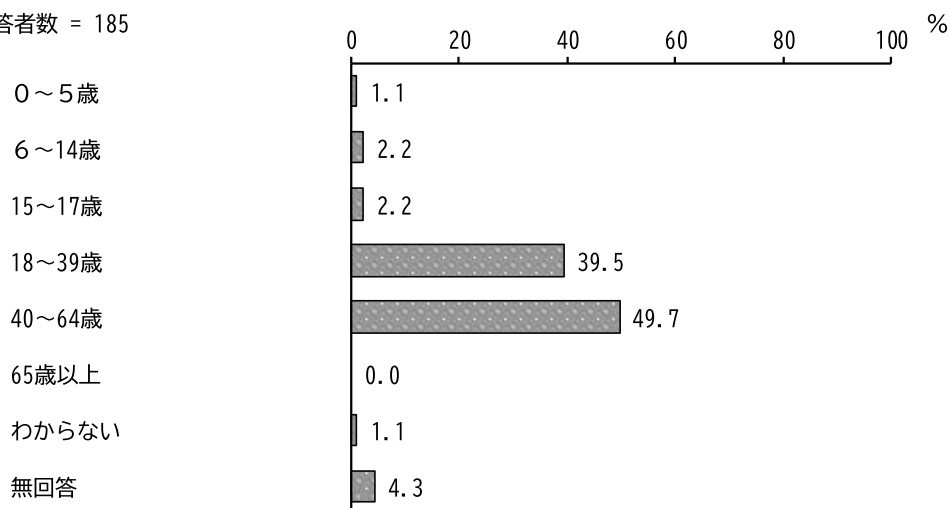
項目	難病等の方 回答者数 = 185		項目	難病等の方 回答者数 = 185	
	人数	%		人数	%
潰瘍性大腸炎	55	29.7	下垂体前葉機能低下症	2	1.1
全身性エリテマトーデス	14	7.6	原発性免疫不全症候群	2	1.1
クローン病	8	4.3	再生不良性貧血	2	1.1
原発性胆汁性胆管炎	7	3.8	IgG4 関連疾患	1	0.5
一次性ネフローゼ症候群	6	3.2	黄色靱帯骨化症	1	0.5
サルコイドーシス	6	3.2	関節リウマチ	1	0.5
好酸球性副鼻腔炎	5	2.7	巨細胞性動脈炎	1	0.5
シェーグレン症候群	5	2.7	顕微鏡的多発血管炎	1	0.5
ベーチェット病	5	2.7	広範脊柱管狭窄症	1	0.5
後縦靱帯骨化症	4	2.2	神経細胞移動異常症	1	0.5
重症筋無力症	4	2.2	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	1	0.5
全身性強皮症	4	2.2	先天性腎性尿崩症	1	0.5
強直性脊椎炎	3	1.6	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0.5
混合性結合組織病	3	1.6	多発性硬化症／視神経脊髄炎	1	0.5
自己免疫性肝炎	3	1.6	遅発性内リンパ水腫	1	0.5
成人スチル病	3	1.6	特発性血小板減少性紫斑病	1	0.5
多発性嚢胞腎	3	1.6	特発性大腿骨頭壊死症	1	0.5
特発性拡張型心筋症	3	1.6	膿疱性乾癬	1	0.5
パーキンソン病	3	1.6	バージャー病	1	0.5
皮膚筋炎／多発性筋炎	3	1.6	肺動脈性肺高血圧症	1	0.5
もやもや病	3	1.6	ビタミンD抵抗性くる病/ 骨軟化症	1	0.5
IgA腎症	2	1.1	PRL分泌亢進症 (高プロラクチン血症)	1	0.5
オスラー病	2	1.1	マルファン症候群	1	0.5
			無回答	5	2.7

(2) 病気の分かった時期 (難病)

問 あなたが、回答された病気になった (または病気であることを知った) のは何歳頃ですか。

「40～64歳」が49.7%、「18～39歳」が39.5%となっています。

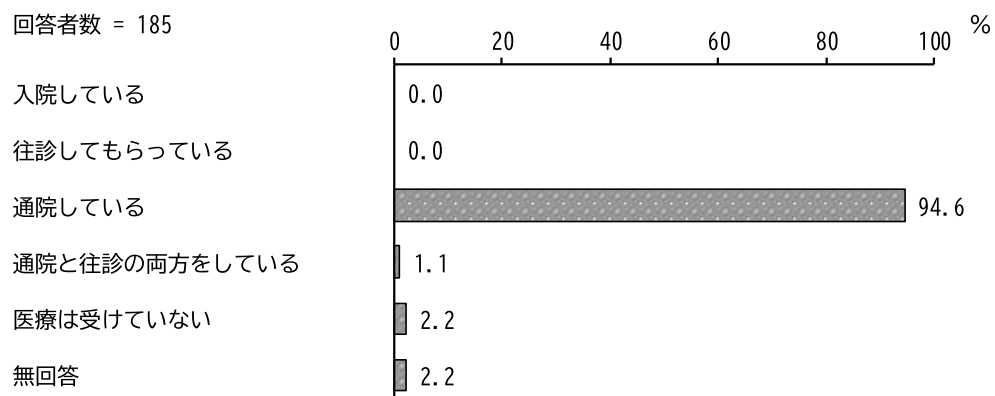
回答者数 = 185



(3) 継続的な医療受診（難病）

問 回答された病気のために、現在、継続的に医療を受けていますか。（1つに○）

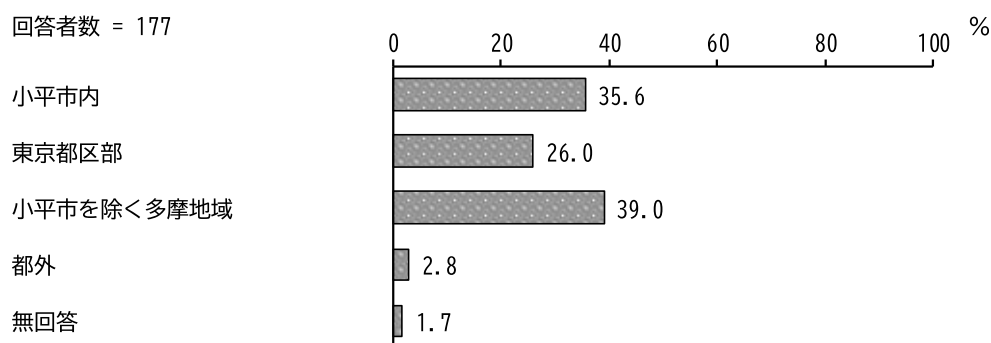
「通院している」が94.6%となっています。



(4) 医療機関（難病）

問 『(3) 継続的な医療受診（難病）』で「入院している」から「通院と往診の両方をしている」までのいずれかをお答えの方へ『(3) 継続的な医療受診（難病）』で回答された病気のために、継続的に利用している医療機関はどこにありますか。（あてはまるものすべてに○）

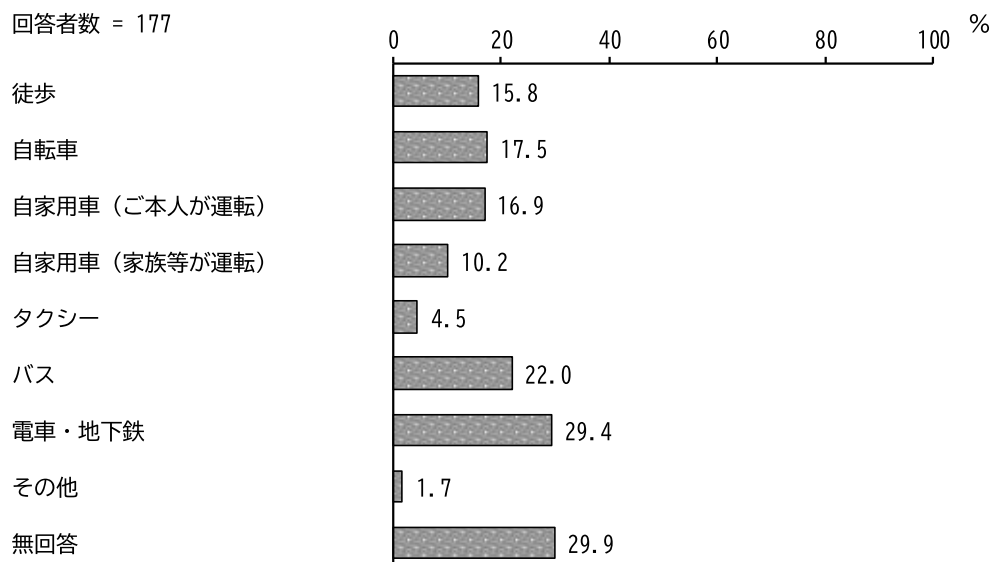
「小平市を除く多摩地域」が39.0%ともっとも高く、次いで「小平市内」が35.6%となっています。



(5) 通院方法（難病）

問 『(3) 継続的な医療受診（難病）』で「入院している」から「通院と往診の両方をしている」までのいずれかをお答えの方へ主にどのような方法で通院していますか。（あてはまるものすべてに○）

「電車・地下鉄」が29.4%ともっとも高く、「バス」が22.0%、「自転車」が17.5%となっています。



(6) 必要な医療的ケア（身体・難病）

問 あなたは、必要な医療的ケアはありますか。（あてはまるものすべてに○）

身体障がい者・難病等の方いずれも「必要ない」が、それぞれ56.2%、74.1%となっていますが、そのほか、身体障がい者では「人工透析」が8.4%、「ストーマ」が5.4%、難病等の方では「点滴（IVHを含む）」が2.7%などが高くなっています。

【集計結果：必要な医療的ケア】

項目	身体障がい者 回答者数 = 819		難病等の方 回答者数 = 185	
	人数	%	人数	%
人工呼吸器	10	1.2	0	0.0
気管切開	16	2.0	0	0.0
吸引	28	3.4	0	0.0
在宅酸素	13	1.6	0	0.0
経管栄養	24	2.9	0	0.0
ストーマ	44	5.4	0	0.0
膀胱留置カテーテル	16	2.0	0	0.0
点滴（IVHを含む）	3	0.4	5	2.7
インシュリン注射	19	2.3	2	1.1
人工透析	69	8.4	0	0.0
その他	73	8.9	16	8.6
必要ない	460	56.2	137	74.1
無回答	106	12.9	26	14.1

(7) 医療等の困りごと（難病）

問 あなたは、医療や健康管理について、困ったり不便に思ったことはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

「特に困ったことはない」が40.0%ともっとも高くなっているほか、「医療費の負担が大きい」が36.2%、「専門的な治療を行っている医療機関が近くにない」が17.8%となっています。

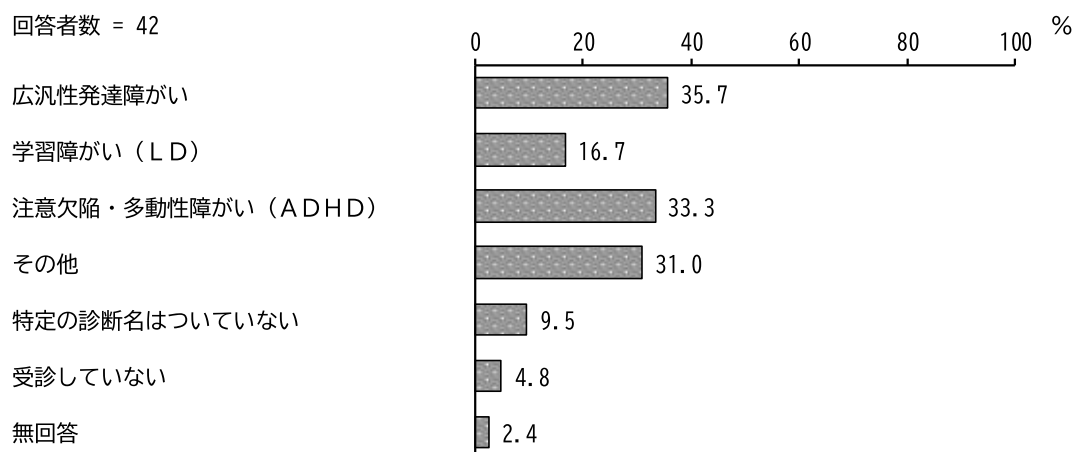
【集計結果：医療等の困りごと】

項目	難病等の方 回答者数 = 185	
	人数	%
近所に診てくれる医師がない	28	15.1
専門的な治療を行っている医療機関が近くにない	33	17.8
通院するときに付き添いをしてくれる人がいない	5	2.7
往診を頼める医師がない	5	2.7
歯科診療を受けられない	3	1.6
定期的に健康診断を受けられない	3	1.6
受診手続や案内など、病人への配慮が不十分	4	2.2
医療費の負担が大きい	67	36.2
その他	20	10.8
特に困ったことはない	74	40.0
無回答	11	5.9

(8) 診断名等 (発達)

問 診断名などありましたらお答えください。(あてはまるものすべてに○)

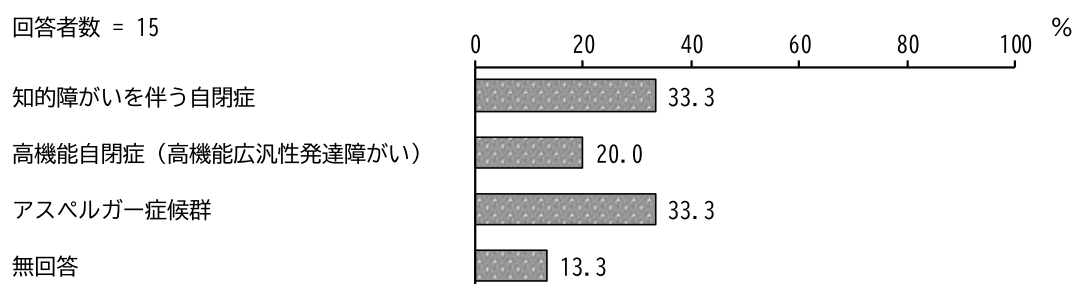
「広汎性発達障がい」が 35.7% ともっとも高く、次いで「注意欠陥・多動性障がい (ADHD)」が 33.3% となっています。



(9) 広汎性発達障がいの診断名等 (発達)

問 (『(8) 診断名等』で「広汎性発達障がい」とお答えの方へ) 診断名などありましたらお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「知的障がいを伴う自閉症」「アスペルガー症候群」が 33.3% ともっとも高く、次いで「高機能自閉症 (高機能広汎性発達障がい)」が 20.0% となっています。



(10) 診断を受けた時期（発達）

問 『(8) 診断名等』で「広汎性発達障がい」から「特定の診断名はついていない」とお答えの方へ) 最初に診断を受けたのは何歳のころですか。(1つに○)

「3歳～就学前」が41.0%と4割を超えています。次いで、「3歳以下」が17.9%、「小学生(1～3年)」が15.4%となっています。

